

都市計画の案の理由書

1 種類・名称

東京都市計画火葬場第8号 臨海部広域斎場

2 理 由

臨海部広域斎場は、港区、品川区、目黒区、大田区及び世田谷区が設置した臨海部広域斎場組合が運営する公営火葬場である。

組織区における死亡者数は開業以来増加し続けており、2060年頃にピークを迎えるまで増加する見込みである。

臨海斎場の利用件数は令和6年度実績で、開業した平成16年度の2倍を超えており、現況の火葬場設備では、今後の火葬需要の増加に対応できず、区民生活に大きな支障を来することが想定される。

このため、住民福祉の充実を図ることを目的に、火葬炉数を8基から20基に変更するものである。